

## 特定施設設置届出書

□□年□□月□□日

(宛先) 富山市長

氏名又は名称及び住所 富山市〇〇町1丁目2番3号  
並びに法人にあっては △ △ 株式会社  
その代表者の氏名 代表取締役 立山 一郎

届出者

騒音規制法第6条第1項の規定により、特定施設の設置について、次のとおり届け出ます。

工場又は事業場の名称	△ △ 株式会社 富山工場		※ 整理番号		
工場又は事業場の所在地	930-〇〇〇〇 富山市〇〇町1丁目2番3号		※ 受理年月日		年 月 日
工場又は事業場の事業内容	機械器具製造業		※ 施設番号		
常時使用する従業員数	100人		※ 審査結果		
△騒音の防止の方法	別紙のとおり。		※ 備考		
特定施設の種類	型式	公称能力	数	使用開始時刻 (時・分)	使用終了時刻 (時・分)
1 ホ 機械プレス	AA	2940kN	1	8:00	8:00
2 空気圧縮機	BB	10kW	2	8:00	8:00
2 送風機	CC	20kW	1	8:00	17:00

- 備考 1 特定施設の種類の欄には、騒音規制法施行令別表第1に掲げる項番号及びイ、ロ、ハ等の細分があるときはその記号並びに名称を記載すること。
- 2 騒音の防止の方法の欄の記載については、別紙によることとし、消音器の設置、音源室内の防音措置、遮音塀の設置等騒音の防止に関して講じようとする措置の概要を明らかにするとともに、できる限り図面、表等を利用すること。
- 3 ※印の欄には、記載しないこと。
- 4 届出書及び別紙の用紙の大きさは、図面、表等やむを得ないものを除き、日本産業規格A4とすること。
- 5 添付書類 (1) 工場又は事業場における特定施設の配置図  
(2) 工場又は事業場の付近の見取図

## 騒音（振動）防止の方法

- ・ 特定施設は全て屋内設置
- ・ 空気圧縮機、送風機はパッケージ型を使用
- ・ 工場建屋壁 200mm厚防音材貼付

(備考)

※騒音防止の方法については敷地境界の状況、塀や特定施設の周囲の壁の材質、厚さ及び窓等の位置を記載すること。  
振動防止の方法については基礎、振動防止装置等の概要を記載すること。  
この用紙を用いずに既存の図面等を利用して記載してもよい。